おくしり 平成26年７月 No.149

議会だより

■発行 奥尻町議会 ■編集 広報編集特別委員会 ☎01397 2-3412 番 FAX01397 2-3929 番

おくしり♡ささえあい いきいき福祉フェア 2014開催

高齢者・障がい者・妊婦体験コーナーで普段の生活ではわからない大きな障がいを体験し、理解を深める奥尻中学校の生徒たち

●平成２６年第２回定例町議会‥‥平成２６年度各会計補正予算、条例改正など

一般質問：工藤　　勇 議員

制野　征男 議員

第１回臨時町議会(4月28日)‥‥補正予算、条例例改正など

第２回臨時町議会(5月23日)‥‥補正予算、契約締結など

●総務産業常任委員会‥‥奥尻港湾整備計画、旧奥尻小学校再利用計画ほか

第2回定例町議会

平成26年6月18日「第2回奥尻町議会定例会」が開会され、2名の議員から一般質問がありましたので、その質疑応答の概要について紹介します。

一般質問

定住・人口流出歯止めのトータル的施策実現を

工藤　勇　議員

質問　利用度の低い漁港を利用した養殖事業の展開、新たな陸上養殖施設の設置による、産業の振興、安定雇用、住宅、子育て支援、教育、福祉医療で、定住と人口流出に歯止めをかけるトータル的施策の実現の考えを問います。

答弁　漁港利用の短期増養殖事業は可能なので檜山振興局水産課と協議しながら検討したい。

陸上養殖施設は採算性が見込めないので、既設のあわび養殖センターの有効活用をはかるので、新たな建設は考えていない。

定住と人口の増加は本土と遜色のない施設整備必要不可欠なので、農林漁業の近代化施設、地場産業の振興、医師の確保など施策を講じてきている。

今後は従来にない思い切った施策を盛り込んだ、新たな離島振興法の制定が必要なので、国へ働きかけていきたい。

新たな施策での離島振興法必要国へ働きかける

新村　卓実　町長

道営住宅の活用
道との交渉進めるべき

制野征男 議員

質問

南西沖地震時に建設した災害道営住宅は、４棟解体の方針だが、当面２棟の解体を進めると聞いている。

残り２棟についても解体の費用をかけるのであれば、町は無償の譲渡を受け、災害時の避難用住宅・短期移住政策の推進のために、道との交渉を進めるべきではないのか。

道と協議したい

新村 卓実 町長

答弁

道の意向は27年度に２棟解体し、最終的には４棟解体したいとの計画は変わっていないが、島外からの転入者の住宅環境が厳しい状況なので、２棟解体した後に、新たな転入者を入居できないか道と協議したい。

消防団員の報酬・手当の充実を

制野 征男 議員

質問

政府は自治体が消防団に一定額の報酬と手当を支給するよう、地方交付税でその額を措置しているが、実額と交付税額との差額が発生している。

改善の方向で町長は町村会への提案を求めるべきだが、その意向はあるか。

管内各町の動向を注視

新村 卓実 町長

答弁

実額は交付税算定基礎額とそれほど差があるとは思ってはいないが、全国的には無報酬の消防団も数十団に上ると言われていることから、今後も管内各町や道内の動向を注視していきたい。

お　願　い

議長宛の文書や案内状などは、議長の公務日程上の調整をする必要がありますので、議長の私宅に送付しないで、議会事務局に差出人等を明記の上、送付してください。

なお、期日、期限等があるものについてはお早めにお願いします。

◆送付先　　奥尻町字奥尻
　　奥尻町議会議長あて

「空き家」の対策を

制野 征男 議員

質問

全国各地で「空き家」が問題となっており、防犯、防災、生活環境のうえで様々な被害を与えている。

奥尻町においても空き家が目立つようになり、町としてとるべき空き家対策を検討すべきではないか。

観光地なので景観に配慮を

新村 卓実 町長

答弁

本町における空き家数については把握していないが、帰省等に利用される「二次的住宅」が多く見受けられると感じており、苦情はここ数年で1件あったが、町内会と調整し対応している。

対策について特別に検討したことはないが、奥尻は観光地であるので、景観に配慮していかなければならないと考えている。

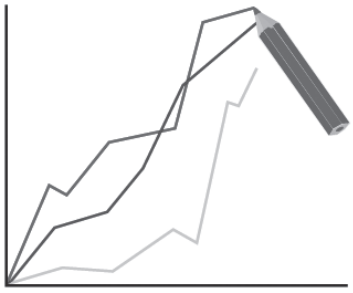
若年女性の人口減対策を

制野 征男 議員

質問

マスコミの報道によると、20歳から39歳の若年女性の減少率が、道内では奥尻町の順位が1位となっている。

今後は、若年女性の定住条件の整備が課題であり、低家賃住宅の整備、子供の医療費の無料化、ゼロ歳保育が必須条件だと思うが、見解を伺う。



行政サービスを様々提供し対応

新村 卓実 町長

答弁

若年女性の定住に向けて、様々な暮らしや福祉等の行政サービスを提供したいと考えており、現状では町営住宅の整備が進行しており、乳幼児等医療費においては小学生の通院についても支給対象とし、ゼロ歳保育は幼稚園において預かり保育を実施している。

また、女性が就きたいと思うような三次産業の仕事の場の確保も必要だと認識している。

議会は町政と皆さんの茶の間をつなぐパイプです。

議会を傍聴してみませんか

平成26年6月18日に開会された「第2回奥尻町議会定例会」で次の事項について審議し、いずれも原案どおり可決されました。

報告

●平成25年度奥尻町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

……報告

清掃費のうち、汚水処理施設共同整備事業として3百万円、林業費のうち、森林整備加速化・林業再生事業として7千3百12万8千円、道路橋梁費のうち、道道奥尻島線改良受託事業として1千4百70万6千円、住宅費のうち、たかのす団地公営住宅建替事業として8千6百23万8千円、消防費のうち、消防デジタル無線整備事業として3千3百53万4千円を翌年度繰越額としたことから、地方自治法施行令の規定により報告したものです。

●平成25年度奥尻町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について

……報告

下水道事業費のうち、特定環境保全公共下水道事業として8百万円を翌年度繰越額としたことから、地方自治法施行令の規定により報告したものです。

補正予算（一般会計）

●平成26年度奥尻町一般会計補正予算（第4号）

……原案可決

歳入歳出予算の総額からそれぞれ4千4百88万4千円を追加し、歳入歳出予算総額を40億2千3百44万円としました。

補正内容及び補正額は次のとおりです。

〔歳入〕

国庫支出金　3千12万7千円
道支出金　8百16万9千円
繰入金　2千1百8万8千円
町債　△1千4百50万円

〔歳出〕

総務費　2千38万円
民生費　△3百9万8千円
衛生費　2百49万5千円
農林水産業費　1千4百86万4千円
商工費　3百30万3千円
土木費　△50万円
教育費　7百44万円

補正予算（特別会計）

●平成26年度奥尻町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）

……原案可決

歳入歳出予算の総額からそれぞれ93万2千円を追加し、歳入歳出予算総額を4億5千4百95万2千円としました。

その他

●北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の一部変更について

……原案可決

加入済み組合の解散脱退、また新たな団体の加入に伴い、北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約別表第1の変更のため議決を行いました。

●北海道市町村総合事務組合規約の一部変更について

……原案可決

加入済み組合の解散脱退また新たな団体の加入等により、北海道市町村総合事務組合規約別表第1及び別表第2の変更のため議決を行いました。

●江差町上ノ国町奥尻町障害程度区分認定審査会共同設置規約の一部改正について

……原案可決

障害者自立支援法の改正により江差町上ノ国町奥尻町障害程度区分認定審査会共同設置規約を変更するため、議決を行いました。

●辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定ついて

……原案可決

平成26年度以降における奥尻辺地に係る公共的施設の総合整備計画を策定するために議決しました。

●奥尻町農業委員会委員の推薦について

……原案可決

農業委員会委員の任期満了に伴い農業委員会島に関する法律第12条第2号及び奥尻町農業委員会委員定数条例の規定による議会推薦の農業委員会委員として、長谷川　博氏（字富里）を推薦し、決定されました。

議会運営委員会

（4月28日）

4月28日に開会する第1回臨時会の議事運営について審議しました。

同委員会は、会期については1日とし、当日は午後1時30分に開会することなどを決定しました。

（5月23日）

5月23日に開会する第2回臨時会の議事運営について審議しました。

同委員会は、会期については1日とし、当日は午後1時30分に開会することなどを決定しました。

（6月12日）

6月18日に開会する第2回定例会の議事運営について審議しました。

同委員会は、会期については1日とし、各団体から要請されていた意見書については5意見書について各委員による提案とすることなどを決めました。

意見書を提出しました

次の意見書を関係機関に提出しました。

◎手話言語法（仮称）の制定を求める意見書

◎地方財政の拡充を求める意見書

◎平成26年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

◎道教委「新たな高校教育に関する指針」の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書

◎義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1／2への復元、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2015年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書

臨時議会 4月28日

専決処分

●平成25年度奥尻町一般会計補正予算（第11号）

……承　認

歳入歳出予算の総額にそれぞれ7千5百11万4千円を追加し、予算総額46億5千4百60万3千円としました。

●平成25年度奥尻町国民健康保険直営診療所特別会計補正予算（第3号）

……承　認

歳入歳出予算の総額にそれぞれ18万6千円を追加し、予算総額3千6百84万3千円としました。

●平成25年度奥尻町国民健康保険病院事業会計補正予算（第6号）……承認

収益的支出に66万7千円を追加し総額8億6百28万2千円としました。

●平成26年度奥尻町一般会計補正予算（第1号）……承認

歳入歳出予算の総額にそれぞれ6百25万2千円を追加し、予算総額39億6千5万6千円としました。

●奥尻町税条例等の一部を改正する条例……承認

地方税法の一部を改正する法律等が交付されたことに伴い、関係法令に準拠し本条例の一部を改正しました。

補正予算（一般会計）

●平成26年度奥尻町一般会計補正予算（第2号）……原案可決

歳入歳出予算の総額からそれぞれ1千1百50万円を追加し、歳入歳出予算総額を39億7千1百55万6千円としました。

補正内容及び補正額は次のとおりです。

〔歳入〕

国庫支出金　1千93万円
繰入金　△13万円
町債　70万円

〔歳出〕

総務費　2百43万円
消防費　9百7万円

条例

●奥尻町国民健康保険税条例の一部を改正する条例……原案可決

地方税法の一部を改正する法律等が施行されたことに伴い、関係法令に準拠し本条例の一部を改正しました。

●奥尻地区漁獲物鮮度保持施設の設置及び管理条例……原案可決

漁業生産基盤施設である漁獲物鮮度保持施設を管理するため、本条例を制定しました。

契約

●町営たかのす団地改築工事請負契約の締結について……原案可決

契約の方法　指名競争入札
契約の金額　7千8百19万2千円
契約の相手方　株式会社　田畑建設
工期　契約の日から平成26年10月20日まで

その他

●奥尻町公の施設に係る指定管理者の指定について……原案可決

奥尻地区漁獲物鮮度保持施設を管理運営するにあたり地方自治法に基づき議決を行いました。

臨時議会 5月23日

補正予算（一般会計）

●平成26年度奥尻町一般会計補正予算（第3号）……原案可決

歳入歳出予算の総額からそれぞれ7百万円を追加し、歳入歳出予算総額を39億7千8百55万6千円としました。

補正内容及び補正額は次のとおりです。

〔歳入〕

諸収入　7百万円

〔歳出〕

商工費　7百万円

契約

●除雪機械更新事業契約の締結について

……原案可決

契約の方法　指名競争入札
契約の金額　2千9百80万8千円
契約の相手方
北海道川重建機株式会社
函館支店
納入期限　契約の日から平成26年12月15日まで

町村議会議長会定期総会
2議員に15年表彰

6月5日（木）午後1時30分からポールスター札幌において、北海道町村議会議長会（会長　萬　和男）の定期総会が開催され、当議会からは麓議長が出席しました。

また、北海道町村議会議長から自治功労者が表彰され、当議会では15年以上の議員在職に該当する麓議長、齋藤議員の2人が表彰されました。

2人には6月定例会の開会前に、麓議長と青坂副議長からそれぞれ表彰状が伝達されました。

表彰状を伝達される麓議長

表彰状を伝達される齋藤議員

議員研修会

7月4日に札幌市で北海道町村議会議員研修会が開催され、奥尻町議会議員8名が参加し、法政大学法学部教授の廣瀬克哉氏が「議会改革のこれから」と題し、また読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏が「これからの日本政治」と題し、講演を行いました。

両氏の講演に参加者は真剣に耳を傾け、今後の議員活動の参考としていました。

総務産業常任委員会

4月14日と5月14日に開会された「総務産業常任委員会」の概要についてお知らせします。

4月14日

水産農林課関係

○奥尻町内における漁港、港湾の整備計画について説明を受けました。

その後、奥尻地区に新設された、冷蔵庫、製氷施設の視察を行ないました。

5月14日

総務課関係

○町から旧奥尻小学校校舎の再利用策定計画の報告がありました。

同委員会は、今後、奥尻町において、利用計画に基づく詳細な財源計画等の資料を策定後に、町議会と協議を続けることにしました。

再利用計画の同委員会への主な報告は次のとおりです。

◎既存施設解体と新築した場合

14億2千8百万円

◎既存施設を役場庁舎と幼稚園とした場合

9億6千1百万円

◎既存施設を役場庁舎と消防庁舎等とした場合

10億2千4百92万円

国保病院関係

○国保病院から現在の職員数、診療状況と南檜山地域医療再生計画事業についての報告を受けました。

同再生計画による医療機器として、5千万円のオーダーリングシステムの購入など、平成22年度から平成25年度まで1億4千万円の機器購入額になっている。

課題は今後の更新には補助がなく町負担になることから、町村会での要請が必要になる、との説明がありました。

同委員会では、最近における医師の対応で町民から苦情が出されていることから、苦情が続くようであれば、医師との意見交換を行うことにしました。

奥尻町議会のうごき

4 月

5 ～ 6日　函館奥尻会総会（函館市）…議長ほか議員1名出席
13 ～ 14日　第41回東京奥尻島人会（東京都）…議長、副議長出席
17日　総務産業常任委員会
28日　議会運営委員会
第1回奥尻町議会臨時会

5 月

8 ～ 9日　檜山議長会会議（江差町）…議長出席
14日　総務産業常任委員会
23日　議会運営委員会
第2回奥尻町議会臨時会
23 ～ 26日　「道州制問題を考える緊急集会」（札幌市）…議長出席
札幌奥尻会（札幌市）…議長ほか議員1名出席
30日　平成26年度桧山地域振興協議会総会・国道227号早期改良整備促進期成会総会（江差町）…議長出席

6 月

3 ～ 6日　北海道離島振興町村議会監査･北海道離島振興町村議会議長会協議会･北海道町村議会議長会定期総会･北海道町村議会議長会議長･事務局長研修会（札幌市）…議長出席
12日　議会運営委員会
18日　第2回奥尻町議会定例会
決算審査特別委員会
25日　広報編集特別委員会
30 ～ 2日　平成27年度管内懸案事項要望（檜山振興協議会）（函館市・札幌市）…議長出席

編集を終えて

気持的には半分はチャレンジ、残りはランナーとしての目線で大会を見たかったので参加したムーンライトマラソン。（もちろんハーフです）

4月からトレーニングはしたものの、高校生の時に10キロ走ったのが最高の距離で、さすがに途中で救急車のお世話になったらどうしようと不安でしたが…

しかし当日は何とか完走でき充実感を味わいました。

沿道の皆さんの応援、スタッフの方々の笑顔、漁火の綺麗さ、そして楽しんでいるランナー達に勇気づけられました。

関係者全員に感謝です。

確かに運営においては反省点もありますがクリアーして、今後も島の元気のために盛り上げていきましょう。

まずは町民の皆さん、お疲れ様でした。

広報編集特別委員（S）